

- ◆節分 豆まき 3日
- ◆針 供養 8日
- ◆小田原市、市議会議員補欠選挙投票日 9日
- ◆建国記念の日 11日
- ◆万国郵便連合加盟記念日 19日

昭和29年10月15日
第3種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

広報おだわら

発行者
小田原市役所
小田原市城内3番22号
〒250・電話 22-1111
編集兼発行人
平野道通
株式会社文通堂印刷
全世界配布

| | |
|---------|------------------------|
| 小田原市の人口 | 152,884人 |
| 1月 | 75,978人 |
| 人口増減率 | 46人増 |
| 17歳以下人口 | 46,339人 |
| 65歳以上人口 | 27,177人 |
| 人口密度 | 174.8人/㎢ |
| 性別 | 男 75,000人 女 77,884人 |
| 世帯数 | 32,100世帯 |



危険です、歩道横を走りまして

昨年市内で36人が死亡

目立つ年寄りと若い人の犠牲

昨年(昭和43年)の交通死亡者数は、二年前(昭和41年)に比べて、二割増しの67人(うち市内36人)に達した。そのうち、市内で死亡した36人のうち、年寄りの犠牲が目立つ。若い人の犠牲もまた、目立つ。以下、昨年市内で死亡した36人の内訳をみる。

死亡者数 36人
 男 23人、女 13人
 年齢別
 70歳以上 10人、60～69歳 11人、50～59歳 7人、40～49歳 4人、30～39歳 1人、20～29歳 1人、10～19歳 1人、10歳以下 0人

死亡場所別
 市内 36人、市内外 0人

死亡原因別
 自動車 21人、自転車 11人、歩行者 4人

死亡場所・死亡原因別
 市内・自動車 15人、市内・自転車 6人、市内・歩行者 5人、市内外・自動車 0人、市内外・自転車 0人、市内外・歩行者 0人

危険です、歩道横を走りまして。昨年の交通死亡者数は、二年前に比べて、二割増しの67人に達した。そのうち、市内で死亡した36人のうち、年寄りの犠牲が目立つ。若い人の犠牲もまた、目立つ。

個人商工業の統計調査

二月から三月にかけて実施

個人商工業の統計調査は、二月から三月にかけて実施された。調査結果は、個人商工業の経営状況が、概して安定していることがわかった。特に、個人商工業の売上高は、前年と比べて、増加傾向にあることがわかった。

ガンの予防は早期発見

指定医療機関で健康相談を

がんの予防は、早期発見が最も重要である。指定医療機関で健康相談を受け、早期発見・早期治療を行うことが、がんの予防に有効である。



小沢勝太郎氏が死去

小沢勝太郎氏が死去。氏は一昨年(昭和42年)に、胃癌を発症し、今年(昭和43年)1月21日に、呼吸不全のため死去された。享年72歳。氏は、生前、市議会議員として活躍された。

市内で死亡した36人のうち、年寄りの犠牲が目立つ。若い人の犠牲もまた、目立つ。死亡原因別、自動車21人、自転車11人、歩行者4人。

水道料の納入は 預金口座振替制度で

水道料の納入は、預金口座振替制度で行うことができます。これは、毎月自動的に口座から引き落としされるため、忘れず納入することができます。

暖かい善意に感謝。市内で行われた献金活動に、市民の善意が寄せられました。この献金は、市内の福祉施設などに寄付されました。

共同募金・年末大すけあい運動の結果。市内で行われた共同募金の活動が、大成功を収めました。市民の善意が、市内の福祉に大きく貢献しました。

小田原市交通災害共済に加入しましょう

あなたは火事の恐ろしさを知らない
春の火災予防運動

昨年(昭和43年)の全国統計による交通事故の死者は、14,259人、傷者812,936人と、史上最高を記録しています。万が一の交通事故にこそなえて、家族そらつてこの共済制度に加入しましょう。

なお、4月は共済の切り替えの時期ですがこの再加入の手続きは3月から受け付けます。

| | |
|--------|------------------------------|
| ◆税金 | 年齢16歳以上300円 |
| | 16歳未満120円 |
| ◆共済期間 | 加入時から満1年 |
| ◆見舞金の額 | 死亡のとき 70万円 傷害のとき 5千円～20万円 |

申し込みは市役所広報交運課、各支所へお問い合わせ 広報交運課交通共済係
TEL 22-1111

小田原市消防本部・消防署・消防団

出火原因、たばこが首位

死傷者も増加の傾向

昭和四十三年の火災発生状況は、昭和四十二年に比べて、発生件数は減少したものの、死傷者数が増加傾向にある。出火原因はたばこが首位で、その割合は約三割に達している。

昨年の火災状況

Table with 2 columns: Year, Fire Incidents, Deaths, Injuries. Data for 1968 and 1969.

1,709件と大幅に増加 昨年の救急取扱状況

昭和四十三年の救急取扱状況は、昨年に比べて1,709件と大幅に増加した。主な原因は交通事故と心臓病によるものが目立つ。



消防隊員が火災現場で作業している様子

新春を飾る消防始式 部隊の威容をひろう

新春の恒例行事として、消防隊の始式が行われ、各部隊の威容を誇り、市民の安全を守る決意を表明した。

消防救急隊員による、基本ロープ操作の演習が行われ、その様子を撮影した。



小田原梅研究会員による梅のせんせい

負担の軽減に重点 所得税法が一部改正

昭和四十三年の所得税法の一部改正は、負担の軽減に重点を置き、所得控除額を増加させることになった。

建設労働者の労働条件改善に関する取り組みが進められ、賃金引き上げと福利厚生が実現された。

各地で開催された新春行事の様子を伝える記事で、市民の憩いの場となった。

子育て支援に関する取り組みが紹介され、保育施設の拡充や子育て支援センターの設置が進められている。

地域の文化活動やスポーツ大会の様子が紹介され、市民の健康と文化の向上が図られている。

消防隊の活動に関する記事で、日常の巡回活動や防災訓練の様子が紹介されている。

地域社会の発展と福祉に関する記事で、高齢者福祉や障害者支援の取り組みが紹介されている。

環境保護と自然保護に関する記事で、清掃活動や自然観察会の様子が紹介されている。

教育と文化に関する記事で、学校行事や市民講座の様子が紹介されている。

昭44年度 固定資産課税台帳(土地・家屋・償却資産)をご覧ください。総覧期間 3月1日〜3月20日午前8時30分〜午後5時(日曜日も総覧できます)。総覧場所 市役所資産課税課(窓口10番)。

火事と救急は119番 場所と目標をはっきり お問い合わせ先: (本)1251-8752 (西)6742-2540 (東)47-47

その他の地域ニュースやイベント情報に関する記事。

